

平成28年度補正予算

一般会計(第4号)の主な内容

- 歳入**
- ・保育所等整備交付金..... 1312万円増額
 - ・社会資本整備総合交付金..... 5660万円増額
 - ・財政調整基金繰入金..... 4792万円減額
- 歳出**
- ・情報システム機器管理事業..... 821万円増額
 - ・臨時福祉給付金給付事業..... 777万円増額
 - ・社会体育施設管理事務事業..... 585万円増額

(全員賛成で可決)

12月定例会 補正予算一覧

会計名		補正額	補正後の額
一般会計	(第4号)	2,960万4千円	57億888万2千円
国民健康保険	(第3号)	2,319万4千円	6億2,184万2千円
農業集落排水処理施設事業	(第3号)	96万2千円	4億3,522万4千円
土地取得	(第2号)	689万円	1,819万1千円
介護保険	(第3号)	579万1千円	4億5,448万4千円
宅地造成事業	(第2号)	△637万7千円	3億1,930万8千円

特別会計

平成28年度の交付金の額の決定や執行見込による補正。

(全て全員賛成で可決)

薬局での購入薬で所得控除

個人村民税について、その年中に支払ったスイッチOTC薬の購入費用について所得控除を受けられるようになる等、村税条例が改正されました。

質疑

問 今回の改正には多くの内容があるが、住民にとって増税になるのか。

答 住民にとって増税とはならないと考えています。

(全員賛成で可決)

国保税算定が見直し

スイッチOTC薬とは医療用から一般用に切り替えた(「スイッチした」ということから、「スイッチOTC」と呼ばれています。全ての薬が対象になるわけではありません。対象になる医薬品は厚生労働省のホームページから確認できます。

道路占用料が値上げ

所得税法等の一部改正により、特例適用利子・特例適用配当が村民税の総所得金額に含められたため、国民健康保険税の算定にも含められます。

占用料は民間における地価水準等を勘案して算定されており、県の占用料条例が一部改正されたため、県条例に合わせて額を定めました。

(全員賛成で可決)

国・県へ意見書

今定例会で提出された意見書は次のとおりです。

◎**介護保険制度の改善を求める意見書**

提出者 渡邊一弘
(全員賛成で採択)

◎**国の私学助成の増額と拡充に関する意見書**

提出者 伊藤秀樹
(全員賛成で採択)

◎**愛知県の私学助成の増額と拡充に関する意見書**

提出者 井田晴己
(全員賛成で採択)

提出先 愛知県知事